緊急連絡カード

	大阪市福島区福島
住 所	
	TEL
氏 名	(男・女)
生年月日	年 月 日
血液型	RH +-
	氏名
保護者	連絡先
	TEL
勤務先 (学校名)	
	TEL

家族の情報と連絡先

①家からの避難所	
()
住所()
電話()
②緊急連絡先	
名前()
関係()
住所()
電話()
FAX()

応急手当の仕方

倒れている人がいた時

- ●心肺蘇生(救急車が到着まで)
- 1 周囲の安全確認
- 2 傷病者の意識の確認
- 3 大声で助けを呼ぶ
- 4 119番通報、及びAEDの調達
- 5 呼吸確認
- 6 胸骨圧迫30回
- 7 人工呼吸2回(できれば)
- 86、7を繰り返し行う
- AED
 - 1 電源を入れる
 - 2 パッドを貼る
 - 3 機械が心電図解析
 - 4 放電ボタンを押す ※傷病者に触れないこと!

電話が使用できない時

災害伝言ダイヤル171

NTT西日本(一般電話:音声) [171]をダイヤルしガイダンス

にしたがって伝言を 登録・再生できます。 171





伝言再生



津波発生時

- 南海トラフ巨大地震(マグニチュード9.0程度)が発生後、約2時間で福島区に津波が到達すると予想されます。確実な情報を知るためテレビやラジオを必ず準備しましょう。
- ●津波避難の指示が発令されれば、すみやかに近くにある3階以上(津波避難施設)の安全な建物に避難しましよう。

重要メモ



災害時に便利な連絡先等

- 災害時避難所(上福島小学校)☎6451-1544

メールアドレス

- ●警察署(事件·事故) ●消防署(火災·救急)
 ☎110 ☎119
- 下水道(海老江管路管理センター)☆6462-3919(平日)☆6947-7981(夜間・休日)
- 水道(北部水道工事センター) 道路(海老江工営所) ☆6391-6303 ☆6462-1437
- 電気の事故(関西電力九条営業所)☎0800-777-8011
- ガス漏れ専用通報(大阪ガス)☎0120-019424
- ●ごみ(西北環境事業センター) **☎6477-1621**
- ●電話(NTT)
- **200120-444113 ☆177** ●ラジオ(NHK 第一) AM666キロヘルツ(kHz)

非常持ち出し品 基本品目



非常持ち出し袋、乾パン、飲料水、懐中電灯、ローソク、ライター、携帯ラジオ、十徳ナイフ、軍手・手袋、ロープ5m~、救急袋、毛抜き、消毒液、脱脂綿、ガーゼ(滅菌)、ばんそうこう、包帯、三角巾、マスク、常備薬・持病薬、レジャーシート、サバイバルブランケット、簡易トイレ、タオル、ポリ袋、トイレットペーパー、ウェットティッシュ、現金、ガムテープ、油性マジック、筆記用具、生理用品

おおさか防災ネット

おおさか防災ネットの防災情報メール配信サービスでは、市民の皆様の防災対策にお役立ていただくため、気象・地震・津波情報、災害時の避難勧告・指示などの防災情報について、メールで配信するものです。

(①空メールの送信)

- ■〈touroku@osaka-bousai.net〉 に空メールを送信してください。
- ■QRコードを携帯電話で読み込んで メールを送信することも可能

②おおさか防災ネットへの接続

- ■おおさか防災ネットから、登録用URLが 記載されたメールが返信されます。
- ■メール本文にある[■登録]のすぐした にある登録用URLに接続し、登録設定 をしてください。

風水害時

- 強風が予想される時には、 ベランダや物干しざお、植 木など飛ばされやすいもの は、片づけましょう。
- 急な増水の危険があるとき は、ビルなどの地階は、浸水 するおそれがありますの で、注意しましょう。
- 歩行可能な水深は男性70cm、 女性50cmまで。(子どもや高齢者は上記以下でも歩行困難です。)
- ※ 台風やゲリラ豪雨等の時は外出を控えましょう。

いざという時のために 心構えと対策を 考えておきましょう!!

災害が発生した時こそ、 あわてず、さわがず、 冷静に行動しましょう!!





防災の相談は各町会長に!

●天気予報

町会名	町会長	連絡先
6丁目北	中村 元彦	6451-5121
6丁目南	(連合町会長) 矢山 英夫	6451-0981
7丁目北	藤川 幸久	6451-3403
7丁目南	植田 哲行	6458-3527
8丁目西	渡部 基義	6452-4028
8丁目北	安田 征雄	6458-3805
8丁目南	松本 徳蔵	6451-3638
西梅田	島田 俊弘	6452-5301

持ち出し品チェック

□非常持ち出し袋	1個	□ サバイバルブラン	ケット 2枚
□缶入り乾パン(110g) 2個	□簡易トイレ	2枚~
□飲料水(500mℓ)	6本	□タオル	4枚~
◎1人1日3ℓが目安		□ポリ袋	10枚
□懐中電灯	2個	□トイレット	1ロール
□□−ソク	2本	ペーパー	
□ライター	2個	□ウェットティッ	
□携帯ラジオ	1台	□ 現金 (公衆電話用の)	
□十徳ナイフ	1本	□ ガムテープ (布	製) 1個
□軍手·手袋	2組	□油性マジック	(太) 1本
□ロープ 5m~	1本	□筆記用具	1セット
□レジャーシート	1枚	□生理用品	
□救急袋	1枚		
□毛抜き※	1本	□包帯※	2巻
□消毒液※	1本	□三角巾※	2枚
□脱脂綿※ 適	当量	□マスク※	2枚
□ ガーゼ(滅菌) ※	2枚	□ 常備薬•	適当量

□ばんそうこう※10枚~

※は救急袋の中に入れておく。

持病薬など※

いざという時の応急措置

ねんざ時

R(REST)安静 I (ICE)冷やす C(COMPRESSION)圧迫 E(ELEVATION)挙上

骨折時

- 1 冷やす
- 2 心臓より上に挙げて安静
- 3 添え木になるものをあて、 包帯や布で固定
- 4 肩・肘・腕は三角巾で支える

火災発生時

- ●まわりの人に大声で火事を 知らせる。
- ●安全を確保し、119番を する。

●初期消火を試みる。



地震発生時

- ●身を守れ
- ●落ち着け
- ●火元の確認
- ●大声で知らせる
- ●靴をはく
- ●バケツ、リレーだ
- ●消火器を使え
- ●自主防災組織の 情報を確認
- ●余震に注意
- デマに惑わされない
- ●車でにげるな